

GRIZEDALE ARTS AND

A PORTRAIT OF ART AS LIFE



グライズデール・アーツ (Grizedale Arts) は、イギリスの現代アートをリードする団体の一つで、その実績は、国際的に注目を集めている。その拠点は、詩人ワーズワース、教育者ラスキン、ピーター・ラビットの作家ポッターなどで知られる、イギリス北部の湖水地方。ローンパークという、国立公園の一部にある農場で、その敷地では多種多様な植物や野菜を育て、斬新な建築物や彫刻なども創る。これまで多数の賞を受賞し、テレビでも取り上げられた。



グライズデール・アーツのプロジェクトは、新たな芸術と文化の在り方を提案する、コミュニティ・プログラムの見本としてヨーロッパを中心にアーツカウンシル・イングランドをはじめ、多数の財団から支援されており、国内外から招待で講演やプロジェクトを行っている。これまでに、テート・ブリテン、ヴィクトリア&アルバート博物館、サンパウロ・ビエンナーレ (ブラジル) やアイルランド現代美術館、世界の主要ギャラリーなどで、話題性の高いプロジェクトを展開した。近年は、日本、韓国、スペイン、イタリア、スウェーデン、アメリカなどの国々にもネットワークができ、中でも日本では、期待されているプログラムが2017年より山口県下関市で行われている。

特別展 グライズデール・アーツと下関 ライフパーク/人生という芸術の肖像



グライズデール・アーツの理念は、皆の生活に役に立つ芸術である。「芸術は社会にとって役立つものであり、アーティストは、皆の日常が、どうしたら創造的に改良されていくか、その質の向上と改革の手伝いを、コミュニティの一員として行うべき。」
この理念は、哲学者で教育者であり、世界の芸術団体にとって影響力のあるジョン・ラスキンの思想を受け継いでおり、この考えがこれからの社会でその文化と芸術を他の分野と繋げる鍵であるという。ラスキンは19世紀末の日本に影響を与え、人々のアートを前進させた。
「グライズデール・アーツについて」(藤田需子)より



【アイルランド】フェアランド (アイルランド現代美術館、2016年)

- 01 ドイツ出身アーティスト、ジョナサン・メースのパフォーマンス。
- 05 パーティー用の料理を開発。指でつまんで食べられ、持ち運びも簡単な配達スタイルも提案。
- 07 コミュニティランチで出す巨大お椀のスープを、時間通り13時に出すため、時計を覗く。
- 10 美術館の中庭で「クリエイティブ・エクササイズ」を来館者が実践。
- 11 スズキーニがシンボル野菜。速く育て、花も食べられる。

【日本】菊川プロジェクト (真和の里、2017年)

- 02 生け花風季節の野菜アレンジ。お芋と、銀杏、そして柿を彩りに。
- 04 挿し木から育てた柿の木から、竹竿を使って実を収穫する。
- 08 地元の陶芸グループとの合作。竹の切れ端を型にしたお猪口。
- 09 村の養蜂家から、蜂の育成について学ぶ。

【アイルランド】仲間がいるところ (Buddy's Place、2024年)

- 03 高齢者施設におけるワーク。認知症に効果的とされる、五感を刺激する色鮮やかなデザイン。
- 06 ケルトの画集の写しを描く。入居者のアートの才能が開花。

撮影: 藤田需子 © Motoko Fujita

2025 2.15 SAT ~ 3.23 SUN

休館日 毎週月曜日 (振替休日の2月24日は開館)
 開館時間 午前9時30分~午後5時 (入館は午後4時30分まで)
 観覧料 一般1000円 (800円) / 大学生800円 (600円)
 ※ () 内は平日料金
 ※ 18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料
 ※ 下関市内在住の65歳以上の方は半額

主催 下関市立美術館 毎日新聞社 tys テレビ山口
 後援 下関市立大学
 企画協力 グライズデール・アーツ
 協力 キングストーン大学芸術学部建築修景学科 山口大学
 東亜大学芸術学部アートデザイン学科 結いの会 うるとらはまいデザイン事務所
 Arts Council England Henry Moore Foundation The Royal Countryside Fund The Foyle Foundation
 Westmorland and Furness Council Sasakawa Foundation Diawa Anglo-Japanese Foundation Japan House London

Shimonoseki City Art Museum
 下関市立美術館
 〒七五二-〇九八六 下関市長府黒門東町二 電話 〇八三二四五四三三
<https://www.city.shimonoseki.lg.jp/site/art/>

Grizedale Arts and Shimonoseki: Lifepark / A Portrait of Art as Life
 15 February - 23 March, 2025
 Shimonoseki City Art Museum
 1-1 Chofu-Kuromon-Higashimachi, Shimonoseki, Yamaguchi, Japan

山口県総合芸術文化祭 2024

Cultúr Éireann
 Culture Ireland
 Promoting Irish Arts Worldwide



グライズデール・アート・アーツと下関

ライフパーク／人生という芸術の肖像

Grizzdale Arts and Simonseski : A Portrait of Art as Life



藤田霏子『ジェイムズ・ジョイスの影』(2011年)より 01 Riverside Walk, Chapelizod / 02 The Bridge Inn, Chapelizod

“How Art Can Reshape Society Today(どのようにしてアートで今日の社会を作り直すことができるか)”*——現代アート最先端の動きのひとつ、Socially Engaged Artを代表する英国の団体グライズデール・アーツ。実は、下関においても、そのアートプロジェクトがコロナ禍の前、2017年から市内菊川町において試みられており、「下関市菊川プロジェクト」以降、関連するイベントが下関市立大学をはじめ市内で開催されています。下関が、グライズデール・アーツが日本での活動の端緒をひらく記念の地のひとつであると名乗りをあげる本企画、展示は、橋渡し役となった下関市生まれの写真家 藤田霏子(ふじた・もとこ/アイルランド在住)の出会いと足どりを紹介しつつ、所属アーティストの現地制作、グライズデール・アーツのこれまでの軌跡の紹介をあわせ構成します。新たな展開を期すアートの最前線をご体験ください。

* 2019年下関市立大学学会 学術講演会(2019.11.18)の標題

フェアランド(アイルランド、2016年) 03 素朴な味わいの陶器コレクション。ランチ時間に実際に使うものとして作られた。/ 05 中央はコミュニティー・ランチで、両サイドは手作りコーナー。スリッパ、プリント、陶芸、漬物、その他の簡単ワークショップ。サインは、「自分で作ればタダ、買うなら5ユーロ」。
 菊川プロジェクト(日本、2017年) 04 蜂の家を建てるために、伝統的な漆喰壁の作り方を習う。
 仲間のいるところ(アイルランド、2024年) 06 五感を刺激する色鮮やかなパッチワークを入居者と共に制作。
 撮影:藤田霏子 @Motoko Fujita

日常に役立つアート



アーティスト達の作品とその制作の現場、
 様々なプロジェクトのドキュメント。
 さらに、本展にあわせた地域連携企画の成果、
 グライズデール・アーツとテーマを共有する
 下関ゆかりのアートの数々も。

関連催事 | **開幕記念 アーティスト・トーク** 日時:2025年2月15日(土) 午後2時~(1時間半程度) 場所:美術館
 グライズデール・アーツの来日アーティスト、美術館学芸員による展示案内 ※ご参加には観覧受付が必要

関連催事 | **美術館で夜活!** 日時:2025年1月17・24・31日(各金) 午後6時~(1時間半程度)

学芸員やアーティストと一緒に、展示会づくりを体験してみたい方を募集します。
 対象・募集人数:中学生以上の一般の方・15名程度 ※未成年の方は、保護者の了承を得てください
 参加費:無料
 申込方法:1月10日(金)までに美術館に電話もしくは応募フォームより

その他レクチャー、ワークショップ、その他のイベントについては、下関市立美術館のウェブサイトでお知らせいたします。
 詳細はコチラ>>>

交通案内

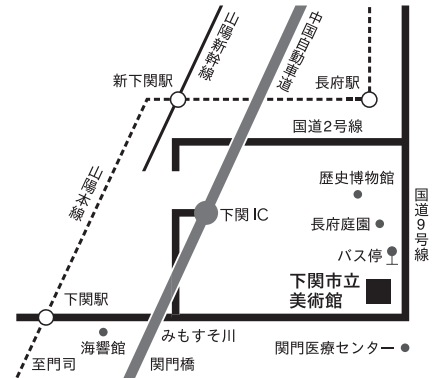
■バス[サンデン交通] ※いずれも「市立美術館・関門医療センター前」下車

- JR 下関駅東口(1,2番乗り場)から長府、小月、宇部方面行で約20分
- JR 新下関駅(3番乗り場)から城下町長府経由「マリナランド」行、または「下関駅」行で約25分
- JR 長府駅から「長府駅」または「長府駅前」バス停(国道2号線)から「市民病院」行または「下関駅」行で約15分

■自動車(国道9号線沿い、関門医療センター向かい)

- 中国自動車道下関インターチェンジから下関市街方面に出て、壇ノ浦方面に進み、国道9号線合流点を左折後、約5分

特別展の準備に参加しませんか?



Shimonoseki City Art Museum

下関市立美術館

〒752-0986 下関市長府黒門東町1-1 電話 083-245-4131
<https://www.city.shimonoseki.lg.jp/site/art/>

2025.2.15 SAT ~ 3.23 SUN